

インシグニア・ベンチャーズ・パートナーズ

登壇者

タン・インラン 氏



創業者兼代表者

モデレーター

チュン・アレン 氏

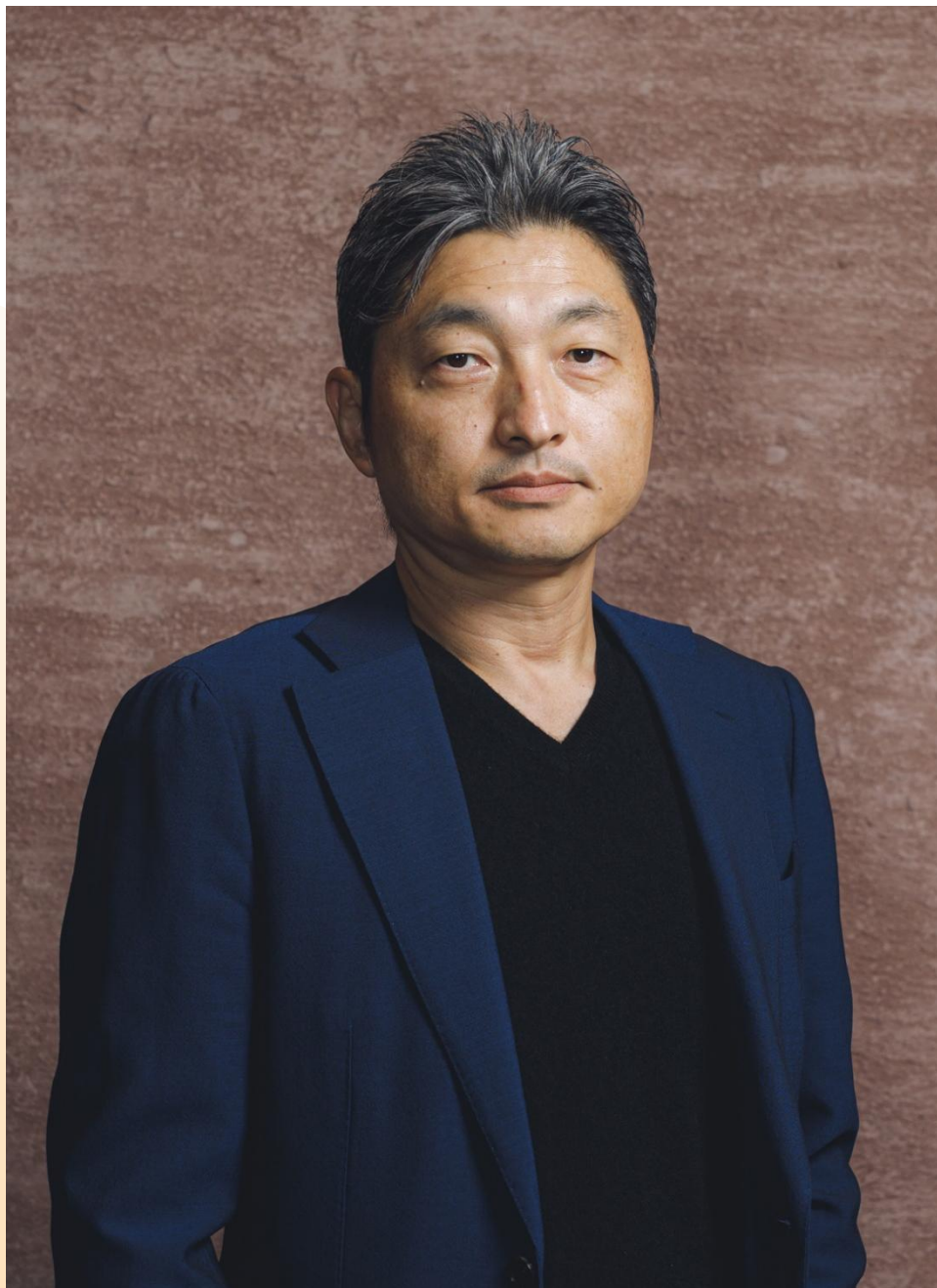


戦略開発・オペレーション担当副代表



SINGAPORE - JAPAN
DIPLOMATIC RELATIONS
1966 - 2026

IWATE **IIC**



SPEAKER

TAKESHI EBIHARA

蛸原 健 氏

リブライトパートナーズ株式会社 代表取締役

岩手県盛岡市出身。シンガポール在住。

東南アジアおよびインドのスタートアップ投資に特化したベンチャーキャピタルのリブライトパートナーズを2008年創業。

代表的な投資先にはインドネシア最大の上場を果たしたBukalapak（初回ラウンドにてリード単独投資）、フィリピンにおける最大のスタートアップM&A売却事例となったCoins.Ph（初回ラウンド共同リード）、さらにインドのユニコーン企業群等。

1994年に日本の大手VC/PEファームであるJAFCOにてキャリアをスタートさせた後、30年以上に渡りスタートアップ投資、経営に携わる。

SPEAKER
HIROYUKI TAKAHASHI

登壇者②

高橋 博之 氏

株式会社雨風太陽 代表取締役社長

1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。

代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。

翌年の選挙では2期連続のトップ当選。

震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。

2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べものの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。

2015年当社設立、代表取締役に就任。

2023年12月、日本で初めてNPOとして創業した企業が上場を実現するインパクトIPOとして、東京証券取引所グロース市場へ株式を上場。

2024年11月には、内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部が開催する「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者構成員に、2025年6月には一般社団法人日本ファームステイ協会理事に就任。





SPEAKER
FUMITO MATSUDA

松田 文登 氏

株式会社ヘラルボニー 代表取締役Co-CEO

ゼネコンにて、被災地の再建に従事、その後、双子の松田崇弥と共にヘラルボニーを設立。

4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、福祉を起点に新たな文化の創造に挑む。

ヘラルボニーの国内事業、主に岩手での事業を統括。岩手在住。双子の兄。

Forbes JAPAN「CULTURE-PRENEURS 30」選出、第75回芸術選奨（芸術振興部門）文部科学大臣新人賞受賞。

著書「異彩を、放て。―「ヘラルボニー」が福祉×アートで世界を変える―」。

SPEAKER

YUKINORI SHITAUTSUBO

下苧坪 之典 氏

株式会社北三陸ファクトリー 代表取締役CEO

1980年岩手県生まれ。
2018年に同社を創業し、磯焼けで身入りの悪いウニを
独自技術で高品質化する「再生養殖技術」を北海道大
学らと産官学確立。

2025年Forbes JAPAN「食の未来を輝かせる25人」に
選出される。

2026年岩手県洋野町に、ウニ陸上養殖施設「UNI-
VERSE Site™ Hirono」を稼働。

日豪を拠点に、環境保全と産業発展を両立する
「ブルーエコノミー」の旗手として、世界規模でのウ
ニ供給網の構築と海の再生を牽引している。



SPEAKER
HIDEKATSU TAKE

武 英克 氏

株式会社みずほフィナンシャルグループ 取締役会長

1988年に名古屋大学経済学部を卒業し、日本興業銀行に入行。入行後は、国際業務、企画などに従事し、米州およびアジア・オセアニア地域での駐在を通じて海外ビジネスの経験を重ねる。

みずほフィナンシャルグループ グループ企画部長、戦略企画部長、米州副担当執行役員、アジア・オセアニア地域本部長、大企業・金融・公共法人カンパニー長、グローバルコーポレートカンパニー長などを歴任。2024年より取締役兼執行役副社長（代表執行役）、2026年より取締役会長に就任。

日本の大企業、中堅中小企業に加え、米州およびアジア・オセアニア地域のグローバル企業とのビジネス経験を有し、経営企画・戦略策定、国内大企業と海外ビジネスを統括するカンパニー長等の経験を通じて、グローバルビジネスに深い知見を持つ。



SPEAKER
KOICHI IWAMI

登壇者⑥

石見 浩一 氏

エレコム株式会社 代表取締役社長執行役員

1967年生まれ。

イリノイ大学 アーバナ・シャンペーン校 農業経済学 修士課程
修了後、味の素を経て2001年にトランスコスモスへ入社。

2002年に取締役、2006年に取締役副社長に就任し、同社の成
長を牽引した。2023年にエレコムへ入社し、副社長執行役員
に就任。2024年より現職。

「正道を行く」「経営は実行である」を信条に、グローバルで
の事業展開、法人向けソリューションビジネスの立ち上げ、戦
略的M&Aを推進し、同社の新たな成長領域の拡大に取り組ん
でいる。

顧客と従業員の満足度向上を経営の根幹に据えながら、パーバ
ス「Better being」の実現に向けて挑戦を続けている。



SPEAKER
TARO KAWABE

川邊 太郎 氏

丸紅株式会社 常務執行役員
金融・リース・不動産部門 統括役員補佐
国内統括

1967年11月生まれ 東京都出身

1990年丸紅入社。主な経歴はロンドンでのトレーニーを含め、財務部で10年の経験を積み、2001年以降、金融・リース分野にて米国を中心に事業投資、会社経営に携わる。

2020年より執行役員 金融・リース事業本部長を務め、2026年からは国内統括として丸紅グループの国内市場における業容拡大と業績向上を推進。

趣味はゴルフ、将棋、読書。座右の銘は「No pain, no gain」



SPEAKER

NAOYA TAKAHASHI

登壇者⑧

高橋 直也 氏

株式会社東京証券取引所 執行役員

1994年慶応義塾大学経済学部を卒業、東京証券取引所に入社。

2013年株式会社日本取引所グループ（JPX）の発足後、メディア向けの広報担当、ETF やREIT の営業推進担当、上場制度の企画担当、人事部長を経て、2022年より株式会社JPX総研の執行役員として株価指数や情報サービスの企画・推進・管理運用を担当。

2026年4月より現職。
上場、上場推進、カーボנקレジット市場整備室担当。



SPEAKER
DAISUKE TANAKA

田中 大介 氏

株式会社オリエントコーポレーション
海外事業企画部 副部長
Honest Financial Technologies International PTE Ltd
取締役



略歴 1974年 生まれ
1997年 みずほ銀行（旧第一勧業銀行）入行

2007年より10年超みずほFG及びみずほ銀行にて内部監査業務の企画・高度化に従事。企業統治・ガバナンスフレームワークに精通

2019年よりみずほ銀行にて海外リテール業務に従事。複数のスタートアップファイナンスディールを組成

2022年より現職（みずほ銀行より業務出向）。オリコの海外事業の企画、海外拠点の経営管理を担いつつ、Honest社への出資ディールを組成。同社の社外取締役として経営支援に取組中

分科会登壇者一覧

【第1分科会：農林水産業】

テーマ：「地域資源とテクノロジーによる次世代農林水産業の創出」

登壇者	(株)北三陸ファクトリー（洋野町）	代表取締役副社長	眞下 美紀子
	(株)S o t t（盛岡市）	代表取締役	高橋 舞衣
	M O M I J I(株)（大槌町）	代表取締役	兼澤 幸男
	(株)W A K U（福島県南相馬市）	代表取締役	姫野 亮佑
モデレーター	(株)雨風太陽	顧問	大塚 泰造

【第2分科会：医療・ヘルステック】

テーマ：「ヘルステック等ディープテックで拓く地域課題解決、グローバルイノベーション」

登壇者	(株)東北医工（盛岡市）	代表取締役	大関 一陽
	(株)フィジオスバイオテック（盛岡市）	代表取締役CEO	三木 一郎
	(株)クオントディテクト（東京都千代田区）	代表取締役社長	西塚 哲
	(株)K O E D A（宮城県仙台市）	代表取締役	奥蘭 徹
モデレーター	(株)地域経済活性化支援機構 R E V I C	マネージング・ディレクター	田中 雅範

【第3分科会：A I（人工知能）】

テーマ：「A Iによるイノベーションと産業変革、地域課題解決」

登壇者	(株)A t h e n a T e c h n o l o g i e s（東京都文京区）	代表取締役	阿部 武
	(株)サステナ（東京都板橋区）	代表取締役	三井 康平
	D e f i o s(株)（滝沢市）	（調整中）	（調整中）
	(株)L I G H T z（茨城県つくば市）	代表取締役社長CEO	乙部 信吾
モデレーター	合同会社ふくり 株式会社トポロジ オリックス株式会社	代表 代表取締役社長 顧問	小原 毅也

本日（8月7日）から参加申込開始

参加のお申込みはこちら

<https://iwateiic.jp/>



その他の登壇者も現在調整中
決定次第、順次発表いたします